

ボランティア・市民活動情報誌

Comvo

Communication & Voluntary

2026

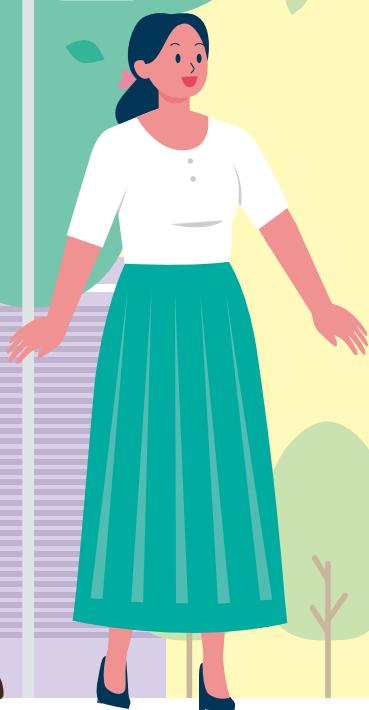
6.7 月号

vol.303

If you're interested in
volunteering, contact the Social
Welfare Council!

ボランティアに興味があるなら
社会福祉協議会へ！

社会福祉協議会



特集

「出会いをつなぐ 広げるチカラ」

子ども・若者が孤立しない社会をめざす！

NPO法人 FAIR ROAD

ボラ基金交付団体へ突撃取材 あなたの“第三の居場所”

特定非営利活動法人 うさぎりんく

5

ボラ基金交付団体へ突撃取材 音楽で育む 子どもたちの心の豊かさ

本町キッズポップフィルハーモニー楽団

7

おいでよ!地域の子どもたち いろんな文化や個性、なんでも“コミコミ”でつながる
ComiComiしょくどう



出会いをつなぐ
広げるチカラ

2026 COMVO

いづれも・若者が

孤立しない社会をめざす！



団体名

NPO法人
フェアロード
FAIRROAD

なにをしてもいい。自由に
過ごせる『校内居場所』



『校内居場所』という言葉聞いたことはありませんか？

『校内居場所』とは、学校内に設けられている※サードプレイスのこと

です。そこでは先生でも家族でもない多様な大人と関わりながら、自由な時間を過ごすなか、しんどさを抱える子ども・若者に気づき、つながり続ける――。

そんな日常のつながりを大切にしながら、大阪市内で『校内居場所』に取り込む『NPO法人フェアロード』を今号では紹介します。

※サードプレイスとは、家庭や学校(職場)でもない、気軽に立ち寄り安心して過ごすことができる第三の居場所のこと。

互いの経験と想いで
立ち上げたNPO法人

理事長の阪上由香さん(以下、阪上さん)と、副理事長の栗本正則さん(以下、栗本さん)の二人が共通の友人を通じて出会ったことが、NPO

法人設立の大きな転機となりました。栗本さんは、大阪市の労働組合に所属していた頃、社会貢献活動としてタイヤカンボジア、ラオスの保育・教育現場と交流しながら、現地に日本の絵本を届ける活動などに取り組んでいました。

しかし、「社会貢献活動として関わっていた活動は2013年に終息することになりました。その時期、自分自身も「これから自分がなにをしたいのか?」を見つめ直した時期でもあり、長年関わってきた国際交流の

活動を残したい!と思うようになりました。さらには熟講師として子どもや親と関わるなかで、家庭が抱える課題を肌で感じている阪上とも出会い、互いの経験と想いが重なり、2012年にNPOを設立することになりました」と、栗本さんは話します。

そんな『NPO法人フェアロードAD』(以下、『FAIRROAD』)が最初に取り組んだのが、タイヤカンボジアの子どもたちに対して、日本の絵本に翻訳シールを貼付け、ソーラーランタンと一緒に届ける活動でした。それは、かつて栗本さんが関わっていた絵本プロジェクトを受け継ぐ形でもあり、子どもたちの未来を照らし、自分と向き合う時間を生み出す活動の原点となりました。



翻訳シールが貼られています

できる取り組みに感銘を受け、約2年間現場のスタッフとして実践を学んだそうです。その経験を経て、2015年に初めて『FAIRROAD』が単独で『校内居場所』を受託することになり、大正白稜高校に『校内居場所』が設置されました。

「高校で出会う若者の多くは、すでにさまざまな課題を抱えており、高校にたどり着くまでに疲れ切っている様子が見られます。小さなつまずきが退学や中退につながることも少なくありません。高校の居場所は、最後の砦ではないけれど、大人との出会いが踏みとどまるきっかけになると思っています。だからこそ、もっと早い段階で関わることでできれば、生徒が自身の進路についてより広く考えられるのではないかと考え、2018年から中学校での居場所づくりを始めました」と、栗本さんは話します。

この事業が始まったのは、大阪市内の高校で『校内居場所』を運営していた団体に阪上さんが出会ったことがきっかけでした。学校の中で直接若者に寄り添い、働きかけることが

現在『FAIRROAD』は、大阪市内の高等学校4校、中学校3校で『校内居場所』の運営をおこなっています。実際に『校内居場所』を訪れる生徒のなかには、複雑な成育歴や環境

におかれ、しんどさを抱えている生徒もいます。そのため、生徒と関わる距離感には難しさも感じるそう。事業担当として『FAIRROAD』に所属する藤本彩さんは、『校内居場所』の活動において、一人で来ている生徒にはなるべく声をかけようという意識をしています。ただ、生徒との関係性ができるまでに時間はかかるので、家庭や生活における困りごとをすぐに話してくれるわけはありません。そんな時に会話のきっかけとして役立っているのがさまざまな団体から寄附でいただく物資です。「お腹すいてないっ」「なんか持って帰るっ」という声掛けをすると、家族構成や家庭環境、友だちとの人間関係を垣間見ることができると、「生活において必要となる食を通じて会話を生む工夫をしていると教えてくれました。」

取材に訪れたのは、2023年から大阪府立桃谷高校(通信制)で運営している校内居場所カフェ『モモカ

『校内居場所』の展開

「カフェ」へのこだわり

フエが開かれている日でした。教室に入ると、机の上にはおもしろそうなるカードゲームやボードゲームが並び、壁際には漫画や本がずらり。一角には、洋服や食料品を自由に持ち帰ることができるとフリーマーケットスペースもあり、まさにカフェのように安心できる空間。この日も、約20人の生徒たちが思い思いの時間を過ごしていました。友だちやスタッフと会話したり、音楽を聞いたり、「ご飯を食べたりと、それぞれが自由に自分のペースでのびのびと過ごしていました。」

高等学校は府内全域から入学する



写真を家族に送り、必要な物資を持ち帰ります

「お腹がすいた」と
話す生徒には、カレーや
牛丼を提供



ことができるため、桃谷高校に通う生徒の多くは出身中学校から一人で入学しているそうです。「桃谷の生徒の大半は、中学から一人で入学している姿があるので、独りぼっちで過ごしている姿をよく目にします。もちろん、それを気にしない子もいますが、「友だちができなくてどうしよう」と不安を言葉にする生徒もいます。そんな生徒が一人で『モカフェ』に来ると、一人で来てる子同士が自然と仲良くなり、友だちをつくれるんです。すると、表情や性格が明るくなったり、「アルバイトしてみようかな」と前向きな話をする生徒もいて、一人ひとりの生活や環境が変わっていく様子がよく分かります」と、桃谷高校担当の教員は話します。

いても、中学校の居場所で大切にしている「安心していられる関係づくり」は同じですが、特に社会的偏見への配慮と心理的に安全な環境づくりが意識されています。その特徴が教室の装飾。栗本さんは、「基本的には何をしてもいい居場所ですが、七夕や書初め、ハロウィンなど季節に応じた催しも企画しています。家に本が一冊も無かったり、お正月におせち料理を食べる文化も無かったりと、居場所に関わることもたちを見ていると、家庭の文化や行事の貧困を痛烈に感じます」と話します。そのため、人との関わり以外でも文化的な接点をつくることで、卒業後や人生における選択肢の幅を広げる工夫を凝らしています。

**地域とともにいへば
孤立を生まない『校内居場所』**

「学校の卒業式にも団体として出席していますが、その時親御さんから「居場所であった出来事を楽しそうに家で話してくれる」「居場所から帰って帰った食料が助かっている」という言葉を聞くと、生徒が登校する動機になっただけでなく、親子の会話のきっかけにもなっていると感じます。また、「将来の夢が叶いそうな進路に進む」と話して卒業していく生徒を見ると、積み上げてきた経験がつながっていると感じます」と、栗本さんにはこやかに話します。

『校内居場所』は、予約や参加理由は不要で、入退室も自由なため、誰でも気軽に参加できる居場所です。また『FAIRROAD』の常駐スタッフに加え、若者たちのためにできることがあるならと地域住民や、民生委員、主任児童委員、大学生など多様な人も運営に関わっています。活動を通して拾い上げたことも、若者のしんどさは、学校や地域との外部連携を大切にしながら、第二の大人との気軽な関わりや日常的なつながりを維持・構築することで、信頼関係を土台とした問題への早期介入や予防につながっています。

しかし、今なお福祉課題は深刻化・複雑化しており、こども・若者が抱える課題やその背景にある社会環境は変化し続けています。安心・安全な環境を学校や地域とともにつくり、社会

1回に延40人が
訪れることも



的孤立のない地域づくりをめざしてこれからも『FAIRROAD』の活動は続いていきます。



NPO法人FAIRROAD
<https://fairroad.org/index.html>

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料 (1名あたり) 団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

商品パンフレットは
コチラから(ふくしの保険)
ホームページ

保険金の種類		プラン		
		基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	

<重要>

- ◆ 基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆ 年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆ 中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆ 途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償
(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

<引受幹事
保険会社> 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)



「福祉ボランティア活動」交付団体へ突撃取材

※福祉課題の解決に取り組む継続的な活動の実施を目的とした事業の支援

あなたの「第三の居場所」

特定非営利活動法人うさぎりんく

ちよつと疲れたとき、誰かに会って話したいとき、相談したいけど助けてと言えないとき。理由がなくてもここに来れば、安心して相談・共感・交流することができる。そんな居場所づくりをめざし、『特定非営利活動法人うさぎりんく』は、2023年から家庭でも、学校でも職場でもない第三の居場所(サードプレイス)の活動に取り組んでいます。

要が見えてきます。そのため、居場所づくりや学校等に出向いたときには、相手の話に耳を傾けることを大切にしています」と、個人の気持ちや背景を大切にしている想いを話します。

活動は、気軽に参加できるランチ会や夜の交流会、不登校・発達障がい・引きこもりの親の会の定期開催に加え、団体の周知を目的としたフェスティバルなど積極的に活動を展開しています。代表の明石美香さん(以下、明石さん)は、「対話を通して互いが抱える地域課題に気づき、生活背景に目を向けることで困りごとや活動の需

居場所に足を運んだ参加者の多くが明石さんの想いに共感し、現在の活動を支える協力者となっています。その一人は、「この場所では、不登校の子をもつ親といつた立場や生活背景は関係なく、一人の人として向き合ってくれます。自分のやりたいことを尊重してもらっているので、活動に参加してから元気になりました」と語る姿からは、ありのままの自分で行われる居場所の必要性を実感させられます。

『うさぎりんく』は今後も、公立中学校での居場所づくりや、誰もが気軽に立ち寄れる常設の居場所の開設など、「誰でも来ていい第三の居場所」づくりに取り組んでいきます。

特定非営利活動法人うさぎりんく
Instagram: usagi_link_osaka

居場所の参加者とともにフェスティバルをつくりあげます



「学生・若者が取り組むボランティア活動」交付団体へ突撃取材

※学生や若者が主体的に地域課題の解決に取り組む活動への支援

音楽で育むこどもたちの心の豊かさ

本町キッズポップフィルハーモニー楽団

本町橋のたもとにある水辺公園。その一角に建つ施設からは、こどもたちの賑やかな声と、楽器の音色が響いてきます。『本町キッズポップフィルハーモニー楽団』(以下、『キッズ楽団』)は、こどもたちの健全な成長をサポートすることを目的に、音楽を中心とした多様な体験活動に取り組んでいます。

場面もあり、人前で話す経験につながっています。活動を通じた小さな「できた」の積み重ねを大切にしています」と、音楽がもたらすこどもたちの成長について話します。

『キッズ楽団』には、小学生から中学生を中心、約20人が在籍し、管楽器・打楽器などの練習・ステージ活動に取り組んでいます。入団することも多くは、楽器に触れることも楽譜を読むことも初めて。そのため、楽器の取扱い方や演奏のコツなどを教えるボランティアは、全員が音楽家として活動するプロの演奏者です。

また『キッズ楽団』では、音楽以外にも社会活動やアートプログラムなど、こどもたちの興味や視野を広げる取組みにも力を入れています。仲間と協力しながら活動することで、自己肯定感を育み、他者を思いやる力を育てることをめざし、「これからもこどもたちの成長を支える活動は続いていきます」。

代表の要枝三里さんは、「人と話すことが苦手でも、自分の楽器と仲良くすることで、同じ楽器を演奏することも同士の距離が縮まり、教え合いなど自然なコミュニケーションが生まれます。また、地域に出向くステージ活動では、こどもたちがマイクを持って自己紹介や司会をする

本町キッズポップフィルハーモニー楽団
Eメール: thkids.onbungei@gmail.com
https://www.tanimachi-kids.com

みんなと一緒にの服を着て活動します



OCVAC

(大阪市ボランティア・市民活動センター)
ってどんなところ?



おくはっくん

OCVACフロアマップ

作業スペース

印刷機や拡大コピー機など、市民活動に必要な機材を利用できます(有料)

ボランティア・市民活動に関する相談ができます

相談窓口

交流スペース

会議や定例会などで利用できます(定員10人/要予約)

広報物ラック

イベント情報・ボランティア募集情報、団体の紹介や助成金情報などさまざまなチラシを配架しています

入口

活動紹介

楽笑おりがみ会

活動日 毎月第4水曜日 13:00~15:30

場所 大阪市ボランティア・市民活動センター交流スペース

活動PR 季節ごとにテーマを決めて折っています。

みんなでおしゃべりしながら一緒に折り紙を楽しみませんか?

問合せ 080-5711-3956 (担当:大澤)



大阪市ボランティア・市民活動センター
〒543-0021

大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター1階

TEL.06-6765-4041

FAX.06-6765-5618

E-mail

ocvac@osaka-sishakyo.jp

《アクセス》

地下鉄谷町線「谷町九丁目」駅

近鉄線「大阪上本町」駅

11番出口から東へ200m

ご案内

大阪市ボランティア・市民活動センターの開所時間

《利用時間》月～金 / 午前9時～午後7時
土 / 午前9時～午後5時30分

休館日

日曜・祝日・国民の休日及び年末年始
(12月29日～1月3日)

おいでよ!



地域の「じゅもたち」

いろんな文化や個性、なんでも「じゅも」でつながる

ComiComiしよくどう(城東区)

「じゅも」食堂や学習支援など、大阪市内各地で広がる「じゅも」の居場所づくりの取組みをご紹介します。



森ノ宮駅から東へ歩くこと10分、高層のUR森之宮団地が建ち並びます。

第2水曜の夕方6時前、敷地内で遊ぶ小学生に「あっちでこども食堂やってるよ」と、教えてもらったのは8号棟集会所で開催する『ComiComiしよくどう』。

広い！入って左側に広いスペース、右側には和室もあり、すでに大勢の親子が集まっています。この日は親子合わせて70数人の参加者。それに、こども食堂を

パパママスタッフで、代表の焼谷大輔さん(以下、焼谷さん)に活動で大事にしていることをお聞きする

と、まずは「無理をしない」。ルールは特になく、できる人ができるときにやればいい。動いていないから

と、まずは「無理をしない」。ルールは特になく、できる人ができるときにやればいい。動いていないから

もしい考え。担当の金山さんも「ダメなことを増やしたくない」と言い、「ただでさえ学校のルールの中

もしい考え。担当の金山さんも「ダメなことを増やしたくない」と言い、「ただでさえ学校のルールの中

でしんどい思いをしている。ひとつダメにすると、全部ダメになってしま

でしんどい思いをしている。ひとつダメにすると、全部ダメになってしま

まう。禁止しないような環境を大人が作るようにしたい」とのこと。

まう。禁止しないような環境を大人が作るようにしたい」とのこと。



新じゃが、生もずく、春キャベツなど旬のものがたっぷり

「スト・もずく 酢・春キャベツのスープ・フルーツゼリーと7種も!」



お菓子は神社と共催した「こども市」で駄菓子販売をした時のもの

と、「料理は趣味やから。平日の夜ごはんはいろいろ作れないだろうし、旬を入れておかずは数多く用意してちょっとずつ楽しんでもらえたら」と少し照れながら話す金山さん。

大人は親同士の話に花を咲かせ、こどもたちは走り回り、自由な居心地のよい空気が流れます。焼谷さんは、「自分の代だけでなく、代替わりしてもこの食堂は長く続いてほしい」と話してくれました。

音楽紙芝居のボランティアの方の姿も



この日のメニューはチキンピカタ・サラダ・パスタ・新じゃがのロー

食後、ホワイトボードで仕切ったスペースで遊んでいたこどもたちは「サイコロころころ始めるよ」の声で集合。サイコロ5個を2回ふって数

ComiComiシロノヒガシ
Eメール:
comicom460.2023@gmail.com



障がい者の生活支援発多様な人が集う機会を

特定非営利活動法人日常生活支援ネットワーク

<http://party2.net/>

私たちはどんな障がいがあっても好きな時にどこへでも出かけられる社会づくりをモットーに1996年から30年間、大阪市内で生活されている障がい者の支援に取り組んでいます。また事務所が大国町にあるため、災害など有事になると被災障害者救援活動の会合に使われたり、障がい者支援に留まらず子どもや外国人への支援に取り組む人や当事者など多様な立場の人や活動が日頃から集まり、交わる機会づくりにも寄与しています。東日本大震災以降、関西の被災障がい者救援活動と被災地の人々が年に一回長居公園に集うお祭り(今年も11月に開催)。世代と国籍・ルーツ・立場を超えて二カ月に一回集まり、ごはんを作り・

食べて・遊び・おしゃべりをする「みんなの会」。どんな障がいがあっても自分らしく生活したいという応援が活動のベースですが、障がいだけではなく、いろんな悩みを抱えている当事者も社会の課題と向き合う活動者もどんな人でも自分らしく生活をしていくことをテーマに人が集うのが日常生活支援ネットワークの実践です。

うちの活動に関心ある人は偶数月の第3土曜日に先述した「みんなの会」を開催しています。ぜひお越しください。



夏、みんなで竹を切って、流しそうめん。
夜は花火。



副所長の

Vol.1

災害コラム

第1回

災害対策基本法等の一部改正について

今号から災害に関するコラムの掲載を開始することになりました。

本会を含む全国の社会福祉協議会は、大規模災害発生時に、被災された住民の方々の課題解決に向け災害ボランティアセンター等の運営により生活復興のためのさまざまな支援を行います。

このコラムでは、社会福祉協議会の平時の災害への備えや国等の災害対策について書いていきたいと思ひます。

第1回目は、「災害対策基本法等の一部改正」について少し触れたいと思ひます。

令和7年7月に災害対策基本法等の一部が改正されました。この改正では、被災者に対する福祉的支援等の充実が盛り込まれ、初めて災害時要配慮者に対する「福祉サービスの提供」が明記されました。

「福祉サービスの提供」は、高齢者や障がい者の方の介護・介助をするという意味ではなく、災害時要配慮者の情報把握や相談対応、避難所への誘導などを指し、具体的には、在宅・車中泊避難者への巡回による健康観察や避難所での相談会の実施等が行われます。

これにより私ども社会福祉

協議会も同じ被災者を支援する団体として自治体やDWA T(災害派遣福祉チーム)等と連携をより一層密にし対応にあたる必要があります。

いずれにしてもインフラ整備や避難所運営、仮設住宅の設置や金銭的支援以外の避難者(人)に対するサービスの提供が法律に盛り込まれたことは今後の災害対策への大きな一歩と言えると思ひます。

今年度も5月末には、気象警報の変更や秋には、防災庁の発足も予定されています。災害は、いつやってくるかわかりませんし誰しもが被災者となる可能性があります。

災害関係の報道にも一度目を向けて見てください。



※災害時要配慮者…災害により被害を受け、避難生活において配慮が必要な高齢者、障がい者、乳幼児、妊産婦等

ボランティア募集、イベント・セミナー情報いっぱい！

情報マーケット

Information Market

『参加してみたい!』と思ったり、内容について聞いてみたいことがあれば、各団体まで直接『コンボを見て』とお問い合わせください。



ボランティア
募集などの情報



イベント・講座・
セミナーなどの情報



その他、助成金
などの情報

OCVACのウェブサイトから 団体ホームページに簡単アクセス!

- 1 気になる情報があれば、スマホで下記QRコードをQRコードリーダーで読み取る
- 2 画面を下にスクロールして『COMVO』最新号の表紙写真をタッチ
- 3 情報マーケットページで、気になる情報掲載団体の URL をタッチ
- 4 団体ホームページにアクセスできます!

★『COMVO』のバックナンバーもご覧いただけます



4 点訳グループのボランティア会員募集

点訳グループ てんとうむし

単 継 平日

視覚障がいのある保護者や子どもたちにも絵本の楽しさを届けるため、絵本の点訳を行っています。初めての方も大歓迎！一緒に活動しませんか？

日 程 毎月第1・3月曜日 13:30~15:30

場 所 城東区在宅サービスセンターゆうゆう(城東区中央2-11-16)
地下鉄「蒲生四丁目」駅7番出口から徒歩5分

人数・条件 どなたでも 参加費:月額100円

申込方法 TEL・来所

問合せ TEL/ 06-6936-1153 FAX/ 06-6936-1154
Eメール/ joto-v@sunny.ocn.ne.jp

1 市岡日本語教室 新規ボランティア募集

NPO法人 市岡国際教育協会

継 平日

<https://ichioka-nihongo.org>

弁天町で、外国人と日本語でおしゃべりをしたり、交流をしっています。市岡日本語教室では新規ボランティア募集のための説明会を行います。毎週金曜日の夜に活動できる人、ぜひご参加ください。

日 程 ①8/21(金)19:30~20:30 新規ボランティア説明会
②以降、毎週金曜日 19:00~20:30 日本語教室

場 所 港区民センター(港区磯路1-7-17交流会館6階)
地下鉄「弁天町」駅3号出口直結
JR「弁天町」駅から徒歩3分

人数・条件 どなたでも 申込方法 TEL・Eメール

問合せ TEL/ 080-3846-2581
Eメール/ info@ichioka-nihongo.org

5 ★1日のみOK★駅前ゴミ拾いボランティア募集

淀川コネクトクラブ

単 継 平日 土日祝

<https://yodocone.jimdosite.com/>

初心者歓迎、運動にもなる朝活 一緒に楽しく地域貢献しませんか？
詳細はお気軽にお問い合わせください！

日 程 毎日6:30~7:00

場 所 地下鉄西中島南方駅(淀川区西中島1-12-10)

人数・条件 どなたでも ※トング・ゴミ袋・軍手の貸出をいたします

申込方法 Eメール

問合せ TEL/ 090-5158-0507
Eメール/ yodocone@gmail.com

2 古墳フェスはにコットボランティア募集

古墳フェスはにコット

単 土日祝

<https://hanicotto.com/>

今年も古墳フェスはにコット開催いたします。今年はなんと15周年です。
ボランティアとして一般スタッフ、親子でスタッフ!!を募集しております。

日 程 前日:11/21(土) 8:00~18:00 当日:11/22(日) 7:00~20:00

場 所 今城塚古墳公園(大阪府高槻市郡家新町48-8)
JR「摂津富田」駅から徒歩約25分
高槻市営バス「今城塚古墳前」から徒歩2分

人数・条件 どなたでも 食事あり(当日の終日参加の方のみ)

申込方法 HP 締切:10/31(土)

問合せ TEL/ 090-6557-3127
Eメール/ hanicotto.volunteer@gmail.com

6 【東住吉区】子ども食堂のボランティア募集

特定非営利活動法人MSISK

<https://msisk.net>

継 平日

若者多め!子ども食堂の調理、見守り、片付けその他の運営全般の継続ボランティアを募集します!

日 程 毎週火曜日17:00~21:00

場 所 矢田中ひまわり会館(東住吉区矢田3-8-7)
近鉄線「矢田」駅から徒歩5分

人数・条件 どなたでも 定員:10人(先着順) 食事あり

ボランティア活動証明書発行可
※継続ボランティア募集ですが、月1回程度の参加でも大丈夫です

申込方法 TEL・Eメール・郵便・HP

問合せ TEL/ 06-7505-4435
Eメール/ info@msisk.jp

3 日本語ボランティア募集

NPO法人東大阪日本語教室(木曜夜くすね教室)

<http://honkweb.org/>

単 継 平日

外国人学習者と日本語で交流する教室です。一緒に活動してくれる仲間を募集しています。経験や資格は不要ですので、お気軽にご参加ください。

日 程 毎週木曜日(年末年始と5週目がある月の5週目は休み)19:00~20:30

場 所 楠根リージョンセンター「ももの広場」(大阪府東大阪市楠根1-12-12)
JR「徳庵」駅から徒歩約15分
地下鉄「高井田」駅、JR「高井田中央」駅から徒歩約17分

人数・条件 どなたでも 車で来られる方は無料駐車場をご利用いただけます
参加費:会費として半年(4~9月/10~3月)ごとに1,500円

申込方法 来所

問合せ Eメール/ honkjp1997@gmail.com

11 ポッチャ大会

NPO法人Unity 無料学習塾あじあーと 単 土日祝 👤
<https://npounity.com/>

地域の皆さんで楽しく交流しながら話題のスポーツ「ポッチャ」を体験してみませんか？

日 程 6/28(日)13:00~15:00
場 所 大阪クラウンビル(天王寺区小橋町3-9)
 JR・近鉄線・地下鉄「鶴橋」駅1番出口から徒歩6分
 近鉄線「大阪上本町」駅から徒歩8分
人数・条件 どなたでも 参加費:無料
 服装:動きやすい服装 持ち物:飲み物とタオル
申込方法 申込不要

問合せ先 TEL/ 06-7652-8284
 Eメール/ contact@npounity.com

7 多文化な子どもの教室「きらきら」新規ボランティア募集

西淀川インターナショナルコミュニティ 継 平日 🚗 👤
<https://nishiyodoic.net>

外国ルーツの子どもたちの居場所と学習支援の教室「きらきら」です。南米やアジアの国々にルーツをもつ子どもたちと学校の宿題やお話しをしませんか。

日 程 毎週月曜日 16:00~17:20
 ※年末年始及び月曜が祝祭日の場合、活動は休み
場 所 ゆうせいホール(西淀川区出来島1-13-2 ゆうせい薬局2階)
 阪神線「出来島」駅から徒歩1分
人数・条件 どなたでも(子どもに寄り添える方)
 交通費あり(上限往復2,000円) 定員:2~3人
申込方法 TEL・Eメール

問合せ先 TEL/ 06-6105-3245
 Eメール/ nishiyic@gmail.com

12 夜の文化祭2

NPO法人ゆらゆら 単 平日 👤
<https://yura2.net/>

いろんな個性や経験を持つ人たちがつくる夜の文化祭。音楽とトーク、親子で楽しめる屋台やワークショップも。

日 程 7/17(金)16:30~20:30
場 所 港区民センター7階ホール
 (港区磯路1-7-17 港区土地区画整理記念・交流会館内)
 地下鉄「弁天町」駅直結
人数・条件 どなたでも 参加費:無料
申込方法 申込不要

問合せ先 TEL/ 090-7096-9224
 Eメール/ yurayuranatuo@gmail.com

8 デイサービス中のサポート

社会福祉法人リベルタ老人デイサービスセンター翠 単 継 平日 土日祝 🍴 👤
<https://liberta.or.jp/>

デイサービス中でのお茶出しや食器洗い等の補助をお願いします。

日 程 毎週月曜日~土曜日10:00~12:00
 ※毎日ではなくとも、週1日からボランティア可能です。
 ※毎月3回の行事日は13:00~15:00にてサポートを募集しています。
 (6月の行事日:16(火)・26(金)、7月の行事日:10(金)・14(火)・21(火))
場 所 地域在宅サービスステーション翠(旭区生江3-27-6)
 市バス「生江」から北へ徒歩3分 JR「城北公園」駅から徒歩15分
人数・条件 どなたでも 食事あり(ご希望の方には昼食提供)
 「介護予防ポイント手帳」をお持ちの方にはポイントを付与します。
申込方法 TEL・来所

問合せ先 TEL/ 06-6928-1010 FAX/ 06-6926-5006

13 第99回 点訳奉仕員養成講座

一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会 継 平日 👤
<https://www.daishikyo.org/>

点訳奉仕員を目指して、点字を初歩から学びます。※聴覚者対象です。

日 程 8/20~10/29(毎週木曜日/全10回) 各日13:00~16:00
 ※10月は会場工事の為、一部講義を翌週へ延期する場合があります。
場 所 大阪市立社会福祉センター 会議室(天王寺区東高津町12-10)
 近鉄線「大阪上本町」駅近鉄11番出口から東へ徒歩3分
 地下鉄「谷町九丁目」駅から徒歩10分
人数・条件 大阪市内在住・在勤・在学の人 定員:22人(先着順)
 参加費:無料(テキスト・点字板・点字用紙はご準備いたします。)
申込方法 Eメール・FAX・往復はがき ※電話申込不可
 (住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を記入し、お申込み願います)

問合せ先 〒543-0021 天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内
 一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会
 TEL/ 06-6765-5600 FAX/ 06-6765-2554 Eメール/ soumu@daishikyo.org
 ※上記アドレスからのPCメール受信設定をお願いします。

9 スマホサポーター募集

港区ボランティア・市民活動センター 単 継 平日 👤
<http://www.minatoku-shakyo.com/>

高齢者向けのスマホ講座やスマホ相談会で操作を教えるボランティアを募集します。毎月の定例会に加え、地域での活動の場も多数あります。

日 程 毎月第4水曜日13:30~15:30
場 所 港区在宅サービスセンターひまわり(港区社会福祉協議会)
 (港区弁天2-15-1)
 JR「弁天町」駅、地下鉄「弁天町」駅から徒歩10分
人数・条件 どなたでも
申込方法 TEL・Eメール・来所

問合せ先 TEL/ 06-6575-1212
 Eメール/ minatokushakyo@zeus.eonet.ne.jp

14 知的障がい者ガイドヘルパー養成講座

東住吉区ボランティア・市民活動センター 継 土日祝 👤
<https://sawayaka-c.ne.jp>

知的障がい者ガイドヘルパー養成講座を開催します。

日 程 ・講義 9/5(土)9:30~17:30 9/12(土)10:00~17:00
 ・開校式 10/3(土)10:00~12:00
場 所 東住吉区社会福祉協議会(東住吉区田辺2-10-18)
 地下鉄「田辺」駅1番出口から徒歩8分 JR「南田辺」駅南口から徒歩12分
人数・条件 18歳~65歳の方で障がい者福祉に関心があり、全スケジュール受講できる人
 定員:15人(先着順) 参加費:2,860円(テキスト代)※実習費用別途あり
申込方法 FAX・郵便・HP・来所 締切:8/28(金)

問合せ先 TEL/ 06-6626-1811 FAX/ 06-6625-8260
 Eメール/ cotton@cafe.email.ne.jp

10 人生100年時代のボランティア講座

社会福祉法人 大阪ボランティア協会 継 平日 👤
https://osakavol.org/lecture/volunteer/100years_life_third.html

人生100年時代のセカンドライフを豊かに暮らしませんか? 皆さまに合ったボランティア活動の魅力や講座と現場体験を紹介、新たな扉を開きます!

日 程 6/25,7/2・9・30 各木曜日 各日19:00~20:30
 現場体験:7/10(金)~7/29(水)の間で2~3回
場 所 大阪ボランティア協会(中央区谷町2-2-20 大手前第1ビル2階)
 地下鉄「天満橋」駅3番出口から徒歩4分
 地下鉄「谷町四丁目」駅1番出口から徒歩4分
人数・条件 50代以上 定員:20人(先着順) 参加費:5,000円(全5回)
申込方法 HP 締切:6/20(土)

問合せ先 TEL/ 06-6809-4901 FAX/ 06-6809-4902
 Eメール/ office@osakavol.org



19 2026年度 子ども育成支援事業

社会福祉法人 読売光と愛の事業団

<https://www.yomiuri-hikari.or.jp/>

子どもの貧困が社会問題と言われる中、日本で暮らす子どもたちがその環境などに左右されずに、健全に育つように支援活動がされている団体に資金助成します。

応募要件 ・将来の担い手である子どもの健全な育成に向けて、支援活動を過去3年以上にわたって続けている団体で、その内容が社会のニーズに応じていて、計画に実現性があるもの

・1件あたり上限50万円(総額700万円)・法人格の有無は問わない

※過去2年間に当事業団から助成を受けた団体は対象外

応募方法 HPから申請書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ添付書類とともに郵送※詳細はHPを参照

応募締切 7/2(木)必着

問合せ

TEL/ 03-3217-3473 FAX/ 03-3217-3474
Eメール/ hikari-ai@yomiuri.com



15 大阪府障がい者ICTサポーター養成研修会 受講者募集!!

大阪府ITステーション

<http://itsapoot.jp>

継 平日 土日祝

パソコンやiPadのソフト・アクセシビリティを学んで、障がいのある方のサポートをしていただける方を対象に、研修を実施します。

日 程 第2回 9/9(水)・10(木) 第3回 2027/1/22(金)・23(土)

各日9:30~16:30 ※第1回の開催については終了しています。

場 所 大阪府ITステーション(大阪市天王寺区上汐4-4-1)

地下鉄「谷町九丁目」駅から南へ約600m・地下鉄「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅から北へ約600m・近鉄線「大阪上本町」駅から南西へ約800m

人数・条件 詳しい条件についてはHPをご覧ください。

定員:各回6人 参加費:無料

申込方法 HP 締切:第2回 9/1(火)、第3回 2027/1/14(木)

問合せ

TEL/ 06-6776-1238
Eメール/ sapoken@itsapoot.jp



20 2026年度 社会福祉事業「自動車購入費助成」

公益財団法人 SOMPO福祉財団

<https://www.sompo-wf.org/>

障害の有無にかかわらず、すべての人が地域の中でともに支えあいながら暮らすことのできる社会づくりの一助となるべく、自動車を購入する費用を助成します。

助成対象 西日本地区に所在し、主として障害者の福祉活動を行う特定非営利活動法人 ※電子申請が可能であること※加齢に伴う障害者(高齢者)の福祉活動団体は除く

助成金額 自動車購入費 1件あたり170万円上限(総額1,700万円)

応募方法 HPから電子申請システムにアクセスし、必要事項を入力して申請。その他、申請に必要な添付資料などをアップロードしてください。※詳細はHPを参照

応募締切 7/3(金)17:00

問合せ

TEL/ 03-3349-9570 FAX/ 03-5322-5257



16 「同行援護従業者養成研修」参加者募集

公益社団法人 大阪府鍼灸マッサージ師会

<https://osmk.osaka.jp>

継 土日祝

視覚障がい者の自立と社会参加を支援する同行援護従業者(ガイドヘルパー)の資格を取得する講座です。【大阪府指定番号54】

日 程 9/19(土)・20(日)・21(月祝)・22(火祝) 各日9:00~18:00

場 所 大阪府鍼灸マッサージ師会館(阿倍野区昭和町2-10-5)

地下鉄「昭和田」駅3番出口から徒歩5分

人数・条件 満65歳未満の人(2026/4/1現在) 定員:20人(先着順)

参加費:32,970円(税込/テキスト代含む)

申込方法 TEL・FAX・郵便・来所 締切:8/17(月)

問合せ

TEL/ 06-6624-3332 FAX/ 06-6624-3337
Eメール/ siga@otrk.osaka.jp



21 第6回 阪神高速 未来(あす)へのチャレンジプロジェクト

助成事務局:社会福祉法人 大阪ボランティア協会

https://osakavol.org/news/subsidy/challenge_project2026.html

市民団体への活動助成を通じ、協働して社会課題の解決に取り組みをもって地域・社会の持続的発展およびSDGs達成へ貢献することを目的とします。

助成対象 申請する事業の活動エリアに、阪神高速道路が通過する市町またはその隣接市町が含まれていること、など ※詳細はHPを参照

助成金額 1事業あたり上限50万円(8事業程度)

応募方法 HPから申請書をダウンロードし、必要事項を記入のうえメールで提出してください※詳細はHPを参照

応募締切 7/10(金)16:00必着

問合せ

TEL/ 06-6809-4901 FAX/ 06-6809-4902
Eメール/ challenge_project@osakavol.org



17 囲碁同好会

大成小学校囲碁クラブ

単 継 土日祝

囲碁を何局でも好きなだけ対戦出来ます。初心者大歓迎。

日 程 毎週土曜日17:00~20:00

場 所 大阪市立大成小学校内 多目的室(東成区大今里西3-2-62)

地下鉄「今里」駅から徒歩6~8分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 Eメール

問合せ

TEL/ 090-6193-5128
Eメール/ htakondo@yahoo.co.jp
(必ずお名前と電話番号を明記下さい)



22 2026年度 特定活動助成(傾聴ボランティア)

公益財団法人 ユニバール財団

<https://www.univers.or.jp>

人々の心のケアの必要性が高まっている今日、全国で心のケアのための傾聴ボランティア活動をしている団体に助成をおこないます。

助成対象 心のケアのための傾聴ボランティアとして活動する団体のうち、次の2つの条件を満たす団体

・応募に際して、地元社会福祉協議会の推薦を得ること

・団体として、既に1年以上の活動実績があること

助成金額 1団体あたり上限50万円

応募方法 所定の申請書に必要事項を記入の上、財団あてに送付 ※詳細はHPを参照

応募締切 7/17(金)17:00必着

問合せ

TEL/ 03-3350-9002 FAX/ 03-3350-9008
Eメール/ info@univers.or.jp



18 令和8年度 あしたのまち・くらしづくり活動賞 レポート募集

公益財団法人 あしたの日本を創る協会

<http://www.ashita.or.jp/prize/index.htm>

地域が直面するさまざまな課題を自らの手で解決して、住みよい地域社会の創造をめざし、独自の発想で活動に取り組んでいる地域活動団体の皆さま、活動の経験や知恵などのストーリーをレポートとしてぜひお寄せください。

応募要件 ・地域住民が自主的に結成し運営している地域活動団体、または、地域活動団体と積極的に連携して地域づくりに取り組む企業、商店街、学校等・活動に2年以上取り組み、大きな成果をあげて活動している団体※表彰内容など詳細はHPを参照

応募方法 HPから応募用紙をダウンロードし、応募レポートと写真を添えて、Eメール(郵送、宅配便でも可)でご応募ください。※詳細はHPを参照

応募締切 7/1(水)

問合せ

TEL/ 03-6240-0778 FAX/ 03-6240-0779
Eメール/ prize@ashita.or.jp

🤝 **25 「第10回 日本女性学習財団 未来大賞」 レポート募集**

公益財団法人 日本女性学習財団
https://www.jawe2011.jp/nii_awards/the010/7291

「出発・再出発」をテーマに、ジェンダー平等社会、多様な人々が生きやすい社会の実現に向けて、次への一歩を踏みだしたい/踏みだした人(踏みだす人を支援する人・グループも可)の思いや学び、実践の過程などをまとめたレポートを募集します。

賞 大賞1篇(奨励金10万円)

応募資格 趣旨に関心を持つ個人及びグループ(性別・国籍を問わず)

応募規定 ・未発表のものであること ・使用言語は日本語であること
 ・5,000～10,000字(見出し・小見出しを含む) ※詳細はHPを参照

応募方法 Eメール(添付ファイル)または郵送(簡易書留)※詳細はHPを参照

応募締切 8/31(月)当日消印有効

問合せ先 TEL/ 03-3434-7575 FAX/ 03-3434-8082
 Eメール/ jawe@nifty.com

🤝 **23 24 Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs**

パナソニックホールディングス株式会社
https://holdings.panasonic.jp/corporate/sustainability/citizenship/pnsf/npo_summary/2026_recruit.html

SDGsの大きな目標である「貧困の解消」に向けて取り組むNPO/NGOを対象に、「海外助成」「国内助成」の2つのプログラムで、その組織基盤強化の取組みに助成します。

助成対象団体 ・民間非営利組織であること
 ・団体設立から3年以上であること
 ※この他、対象となる団体の要件は応募要項を参照

助成対象事業・金額 ・組織診断からはじめるコース:1団体あたり上限150万円(1年目)
 ・組織基盤強化コース:1団体あたり上限200万円(毎年)

応募方法 HPから応募要項・応募用紙・手引をダウンロードし、応募受付フォームに必要情報を入力の上、応募用紙をアップロード
 ※詳細は応募要項と手引を参照

応募期間 7/15(水)～7/31(金)必着

問合せ先 [海外助成 事務局]
 パナソニック ホールディングス(株)
 企業市民活動担当室(担当:細村)
 Eメール pnsf.sdgs@kk.jp.panasonic.com

[国内助成 協働事務局]
 特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド(担当:駒井・山田)
 TEL/ 03-5623-5055
 Eメール/ support-f@civillfund.org

情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お持ちしています。どしどしお寄せください。

申し込み方法 専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報紙「COMVO」編集室
 天王寺区東高津町12-10 TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618
 Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp(担当:泉)

※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。(例:2026年8月15日発行号(8・9月号)に掲載希望の場合は2026年6月末まで)

おことわり
 ※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。
 ※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

大阪市社会福祉協議会
終活相談事業「将来あんしんエール」
7月1日からスタート!

“終活”とは、人生の終末を迎えた時に、ご自身の望みがかなえられるよう、元気なうちに備えを行っていく活動です。
 “終活”について知りたい、検討してみたい方は、ぜひご相談ください。

対象者 : 大阪市内居住者で、“終活”に関心がある人
相談方法 : 大阪市立社会福祉センター
 (天王寺区東高津町12番10号)
 への来所・面談。
 電話・FAXによる予約が必要です。
 費用は無料です。

相談日時 : 平日10時～12時、
 13時～16時(原則1時間)

予約受付 : 受付時間は平日9時～17時

問合せ先 : 大阪市社会福祉協議会 福祉部
 TEL/ 06(4303)4180
 FAX/ 06(6765)5607

「終活相談事業」
開始記念講演会も開催します

ぜひ、ご参加ください!

日時 : 令和8年7月25日(土)
 13時30分～15時30分
場所 : あべのハルカス25階会議室
テーマ : 人生の最終章に向けた備えを考えてみよう!
講師 : 司法書士 福村 雄一氏
費用 : 無料
店員 : 150名
申込方法 : 電話、FAX、メール等により
 事前申込み必要

詳細は、左記にお問い合わせいただくか、
 右の二次元コードにより、ご確認ください。

詳細はHPをご覧ください▶

学生ボランティア活動

連載リレーコラム

No.57

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

私たちがつくる、食を通じた地域交流



みんなで一緒に料理することで交流がうまれます。

私は大学のボランティアセンターに所属しています。新キャンパスができる森之宮で何かボランティア活動をしたい、そう思い『ComiComiシロノヒガシ』さんを紹介していただき参加することになりました。参加していくうちに、通学中に声をかけていただいたり、イベントにお誘いいただくことも増え、地域のみなさんの温かさを感じました。そして、今年の4月から学生主体のことも食堂として『キッチンMYU』の活動をスタートしました。毎月第3金曜日にComiComi食堂と同じ会場で開催、準備から片付けまで私たち学生がおこないます。『キッチンMYU』が一番大切にしていることは「子ども

たちとみんなでいっしょに行く」ことです。例えば、餃子の餡は私たちが作り、子どもたちや親御さんと一緒に皮に包む、など学生が地域の方と交流できる場や、普段あまり料理をしたことがない子どもたちへの食育の場になってほしいと思っています。実際に「家だと危なかったり時間がかかってしまうので、子どもと一緒に料理をする機会はなかなか無いけれど、とても楽しそうな様子を見て参加してよかった」と嬉しい声もいただきました。

また、森之宮キャンパスは主に1回生が通つので、『キッチンMYU』がボランティア活動を始める第一歩になり、そして、地域の方々の温かさに触れるきっかけになればいいなと思っています。



所属団体: ComiComiシロノヒガシ
趣味: バレーボール観戦
LIVEに行くこと
学年: 2年生

大阪公立大学 生活科学部 食栄養学系 横田 梨乃 よこたりの

学生コラムライター大募集!

情報誌『COMVO』では、ボランティア活動への思いを寄稿してくれる学生を募集中!!

ボランティアに興味を持ったきっかけや、いま活動していること、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなどを書いてみませんか?

- 対象** 大阪市内でボランティア活動に取り組む学生(大学生・専門学校生・高校生)
※活動分野は不問。在籍学校は市外でもかまいません。
- 内容** 文字数500文字程度(ご本人の写真、活動中の写真もデータでご提供いただけます)
- 応募方法** 右のフォームからお申込みください。エントリーいただいた方には折り返しご連絡いたします。
- お問合せ先** 大阪市ボランティア・市民活動センター
ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618 (担当:泉)



エントリーはこちらから▶



アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。抽選で毎月3人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。

ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上

2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。

3. これまでに情報誌 COMVOを見て、ボランティア活動をしたことはありますか。

ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)

4. 今月号で良かった記事は何ページですか? その理由も教えてください。

5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。

6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>



宛先

大阪市ボランティア・市民活動センター
「読者アンケート 情報誌COMVO303号係」まで
(住所は下記参照)

※締め切り 2026(令和8)年7月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。

大阪シティ信用金庫 社会貢献活動トピックス



内閣府から「東海道五十七次」地域活性化事業が表彰

当金庫ならびに枚方信用金庫・京都中央信用金庫・京都信用金庫が行う「東海道五十七次」をPRする地域活性化事業が、3月13日に内閣府からその先駆性や地域課題解決への効果を評価され、地方創生担当大臣表彰を受賞しました。

当金庫では、本店付近に東海道五十七次の終着点「高麗橋」があることから、中之島公園を起点とした「東海道五十七次ウォーク」「OSAKAシティウォーク」への協賛・参加や枚方市で「東海道五十七次整備400周年記念イベント」、今年5月には「東海道五十七次コラボウォーク」に協力するなど、歴史文化資源を活用して地域活性化に取り組んでいます。



「市立枚方宿鍵屋資料館」の前を歩くコラボウォーク参加者

ボランティア・市民活動情報誌 COMVOへの広告募集!

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年6回発行 各40,000部
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

広告料金(税込)

掲載箇所スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)
表4 1ページ	234,000円	240×170
表4 1/2ページ	127,500円	120×170
本文 1ページ	156,000円	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	120×170
本文 1/4ページ	46,500円	60×170

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。それ以外は別途製版料が必要です。
※掲載ページの指定はできません。 ※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

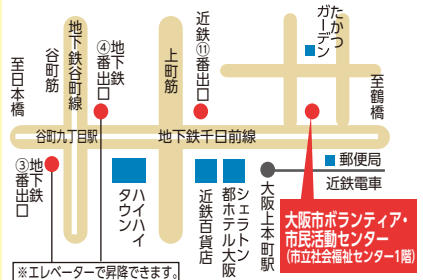
Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL 06-6765-4041 FAX 06-6765-5618

E-mail ocvac@osaka-sishakyo.jp HP <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
- 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始 ●発行日:2026年6月15日
- 発行部数:40,000部 ●制作協力:東洋紙業高速印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぼこ・あ・ぼこ
- 掲載写真についてはすべて、撮影・掲載の許可を得たものを使用しています。
- 本誌は大阪府共同募金会の助成を受けて作成しています



「COMVO」主な設置・配布場所

阪神電車(梅田駅・野田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区社会福祉協議会、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など
※大阪市ボランティア・市民活動センターでは、バックナンバーの閲覧、入手も可能です。

さあ、私たちと
新たなステージへ




三倉 茉奈



三倉 佳奈

お客さまとともに未来を拓く

信頼で地域とつながる

 大阪シティ信用金庫

本店 〒541-0041 大阪市中央区北浜 2-5-4 TEL (06) 6201-2881 (代表)

24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽に
お寄せください。

区名	所在地	電話(06)	FAX(06)
北区	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区	大正区小森西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区	天王寺区六万体町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区	浪速区難波中3-8-8	6636-6027	6636-6028
西淀川区	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区	東成区大今里南3-11-2	6977-6336	6977-6339
生野区	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区	鶴見区諸口5-浜6-12	6913-7070	6913-7676
阿倍野区	阿倍野区帝塚山1-3-8	6628-3434	6628-9393
住之江区	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区	住吉区浅香1-8-47	6607-8181	6692-8813
東住吉区	東住吉区田辺2-10-18 さわかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0668

※写真はイメージです